

I 教育目標	
	<ul style="list-style-type: none"> ○よく考えるこども ○心豊かで健康なこども ○ねばり強いこども

II 経営方針	
目指す学校像	<p>たのしめ！しのめ！ ～楽しくなければ、学校じゃない！みんなで楽しみ、みんなで喜び、みんなでがんばる学校～</p>
目指す児童像	<ul style="list-style-type: none"> ○よく考えるこども【行動目標：□っかり！基礎基本。□ばそう！考える力】 ○心豊かで健康なこども【行動目標：□びのび！学校生活】 ○ねばり強いこども【行動目標：□りはり！生活、態度】
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ○指導法を工夫し、主体的な学びを促すことのできる教師（学びに火をつける教師） ○毅然とした指導と温かい支援ができる教師（柔軟性のある教師） ○よさを認め、自信を付けられる教師（肯定的な教師） ○こどもたちの笑顔のためにチームで協働して働く教師（力を合わせて前進する教師）
経営理念	<ul style="list-style-type: none"> ○「学校とは、こどもたちの尊い命と無限の可能性を預かる場所である」を学校経営の大前提とする。 ○「健康・安全・人権なくして学校なし」を基本原則とし、児童の健康と安全を最優先した教育課程を作成し、推進する。 ○公立学校・義務教育であることを踏まえ、「児童一人一人を大切にされた教育」を実践し、自他を尊重した温かく支持的風土のある学年・学級・専科経営を行う。 ○学習指導要領の理念を受け、これからの変化の激しい社会を生き抜く人材を育成するため「知・徳・体」の調和のとれた教育活動を展開し、「よく考えるこども」「心豊かで健康なこども」「ねばり強いこども」の実現を図る。

III 経営目標

重点領域1	アップデート！しのめ ～『よく考えるこども』の育成～	
中期経営目標	基礎的な知識及び技能の定着と思考力・表現力・判断力の伸長を図り、新しい社会の中で主体的に考え、行動していくことのできる児童を育成する。	
短期経営目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 変化の早い時代に対応できる児童を育成するため、ICT を活用しながら指導法も確実にアップデートさせ「楽しい・かかわる・わかる・できる」授業を実践する。 2 こうとう学びスタンダードNSの指導を徹底し、基礎基本の定着を図る。 3 課題解決に継続して取り組む学習を通して、持続可能な社会の担い手を育てる。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	学習指導要領の趣旨を踏まえ、ICT を積極的に活用し主体的に学ばせる工夫をした授業を全教員が実践する。温かい雰囲気の中で話し合いや学び合いの絶えない教室を作っていく。	保護者アンケートの「わかる授業、楽しい授業を実施している」、児童アンケートの「授業はわかりやすく楽しい」の肯定率を90%以上とする。
2	こうとう学びスタンダードNSに全教員が取り組む。学校図書館の活用を推進し、朝読書及び読書週間を設け、確実に実施する。	児童アンケートで「話を最後までしっかり聞いている」等、スタンダードに関する項目の肯定率を95%以上とする。
3	ユネスコスクールの教員としてSDGSの目標を理解し、環境、人権、国際理科等、各学年が課題解決学習に取り組む。学年ごとに発表する機会を設ける。	児童アンケートで総合的な学習の時間や生活科で「すすんで調べたり、話し合ったりすることができた」の肯定率を90%以上とする。

重点領域2		ハートフル！しののめ ～『心豊かで健康なこども』の育成～
中期経営目標	自他を大切にする態度、社会の一員であるという自覚をもたせるとともに、心身ともに健康な児童を育成する。	
短期経営目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 温かく支持的な学年・学級・専科経営を行い、自他を尊重する態度を育てる。 2 「学校のきまり」の指導を徹底し、規範意識とマナー、モラルを向上させる。 3 道徳教育を通して、自己を見つめ、よりよく生きようとする態度を育む。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	他者関係を意識させた「話を最後まで聴く・挨拶をする・友達を大切にする」を重視した温かく支持的な学年・学級・専科経営を行う。	児童アンケートで、「話を最後まで聴く」・「すすんで挨拶をする」・「友達を大切にする」の肯定率をいずれも95%以上とする。
2	「学校のきまり」を全教職員で共通理解し指導を行う。週の生活目標について児童自身に考えさせる学級指導を行う。	児童・保護者アンケートともに、「学校のきまりを守って生活している」の肯定率90%以上にする。
3	道徳科授業の確実な積み重ねと情報モラルの継続的な指導により、行動の価値を学び、多様性を受容する心情を養う。	児童アンケートで「道徳の時間に真剣に取り組む、自分を振り返ることができた」の肯定率を90%とする。

重点領域3		チャレンジ！しののめ ～「ねばり強いこども」の育成～
中期経営目標	環境の変化や困難な状況下でも課題解決に向け根気強く取り組む児童を育成する。	
短期経営目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 目標を立て、継続して取り組ませる指導と支援を行い、あきらめずにやり遂げる力、努力する力を身に付けさせる。 2 大きな行事を通して成功体験を積みませ、活動に取り組む意欲と自信をつけさせる。 3 健康教育を充実させ、健康・体力を増進させる。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	全学級で、前・後期の学習・生活目標を立てさせるとともに、当番活動・係活動に取り組ませ、最後まで指導と支援を行う。	児童アンケートで「目標に向かってがんばり、最後までやりとげています」の肯定率を95%とする。
2	行事にはめあてをもって取り組ませ、やり遂げさせる指導と支援を行う。仮校舎での学芸的行事の成功に向け全校一丸となって取り組む。	保護者アンケートで「大きな行事を通して、お子さんに自信と意欲がついた」の肯定率を95%以上とする。
3	運動を楽しむ態度の育成するため短チャレ、長チャレ、ランチャレ週間を設定し、目標をもって意欲的に取り組ませていく。	児童アンケート「体育の授業や休み時間は元気に運動しています」、保護者アンケート「健康・体力の増進に関する項目」の肯定率をいずれも90%にする。

重点領域4		あんしん！しののめ ～安心・安全で開かれた教育の推進～
中期経営目標	安全・安心な教育活動と教育環境を構築し、地域・保護者と情報を共有しながら信頼される学校(チームしののめ)を創造する。	
短期経営目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全教育の充実、安全環境の構築に努め、命を守る危機管理能力を育てる。 2 学校の教育活動を広く保護者・地域に発信し、風通しのよい学校経営に努める 3 不登校・いじめ問題への組織的な取組を通して、健全な児童の育成に努める。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	児童の健康状態を正確に把握し快適な教育環境を作る。夏季休業日まで、バス通学と仮校舎での生活を円滑に進めていく。	保護者アンケートで、「安全・安心に十分配慮して教育を行っている」の肯定率95%とする。
2	ペーパーレスを徹底しホームページとメールシステムを有効に活用して情報を適時適切に発信する。学校ホームページは毎週確実に更新する。	保護者アンケートで「学校は情報を積極的に発信している」の肯定率を95%とする。
3	家庭や専門機関と連携を密にし、いじめ・不登校の未然防止と早期対応に学校全体で努める。「いじめ」に関する授業を全学級で行うとともに、年3回の教員研修を実施する。	保護者アンケートで「いじめや不登校の防止等、一人一人を大切にされた教育を行っている」、児童アンケートで「学校の生活は楽しい」の肯定率を95%とする。